

元 甲南大学 学長 衣笠先生を偲んで

30年 2018年 04月

事前 申し込み 不要

2年 連続 講演会

入場 無 料

主催 甲南大学 自治会 OB・OG 会 甲志会

講演会 實行委員会 代表 北野 隆司

「分かちあう心の進化」 講演者 松沢 哲郎 先生

平成30年 2018年 6月16日(土) 10時~12時 甲南大学 511室

次年度 平成31年 2019年 6月15日(土) 10時~12時 甲南大学 511室 (予定)

履歴 松沢 哲郎（まつざわ てつろう） 理学博士。昭和 25 年 1950 年、愛媛県松山市生まれ。昭和 49 年 1974 年、京都大学文学部哲学科卒業。昭和 52 年 1977 年 11 月から「アイ・プロジェクト」とよばれるチンパンジーの心の研究を始める。野生チンパンジーの生態調査も行う。チンパンジーの研究を通じて人間の心や行動の進化的起源を探り、「比較認知科学」の新しい研究領域を開拓

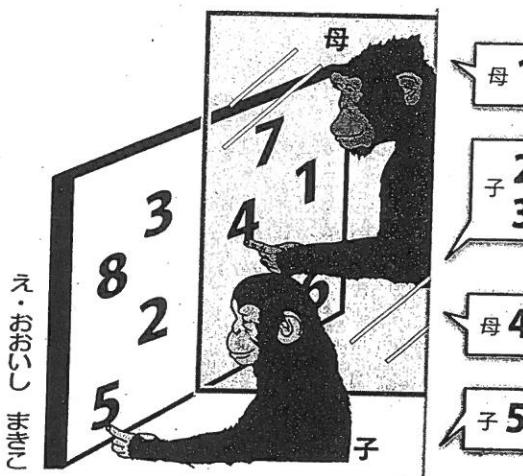
平成 16(2004)年に 紫綬褒章受章。 平成 25(2013)年に 文化功労者。 京都大学 高等研究院 特別教授
著書『想像するちから』(岩波書店) (第 65 回 毎日出版文化賞受賞、科学ジャーナリスト賞 2011 受賞)など多数。

現職

29年2017年11月02日(木) 每日新聞 朝刊

- ・平成 28 年 2016 年 4 月、
京都大学高等研究院
特別教授に就任
 - ・京都大学靈長類研究所
兼任教授
 - ・科学研究費 特別研究
推進研究 課題代表者
 - ・文部科学省博士課程教育
リーディングプログラム
「京都大学靈長類学・ワイ
ルドライフサイエンス・リ
ーディング大学院」プログ
ラムコーディネーター
 - ・日本学術振興会研究拠点

チンパンジー「私の番」



京都大などの研究チ
ームが、2頭のチンパ
ンジーが役割分担しな
がら数字を順に選べる
ことを実証実験で確認
した。課題解決に向け
て連続的に協力行動を
取る力がチンパンジー
にあることを示し、世
界初の成果という。英
科学誌「サイエンティ
フィック・リポート」
電子版に1日、論文が
公表された。

実験に参加したチン
パンジーは、京大靈長
類研究所（愛知県犬山
市）にいるアイと恩子
アユムなど母子3組。
それぞれ単独で、コン

京大実験 数字順並べ互いに協力

形成事業 A. 先端拠点形成型
「心の起源を探る比較認知科
学研究の国際連携拠点形成」

主催 甲南大学 自治会
OB・OG 会 甲志会

共催 甲南大学卒業生教員の会
甲師 繼星会

後援 甲南学園

後援 甲南大学 自治会
中央委員会

後援 岡本商店街 振興組合



野口由紀

「分かちあう心の進化」 講演者 松沢 哲郎 先生

□0 チンパンジー・アイ

文責 北野 隆司

北野が、はじめて、チンパンジー・アイを知ったのは、平成元年 1989 年 10 月 3 日です。テレビの報道からです。翌日の朝日新聞は「天才サル、かぎ開けて子どももかんだ。3 匹逃げて 1 匹は不明」と報道する。

アイが、自分で三つの鍵を使って、檻の鍵を開けて脱走に成功したのです。仲間のオランウータンの鍵まで開け逃がしてやったのです。アイは勿論、それまでは鍵を使ったことはないが、人が使っているのを見て鍵の使い方を理解していたのです。アイは高い知能の持ち主です。

天才アイの存在を知ったのはこの新聞記事からでした。それ以来、アイから目が離せなくなりました。

アイは、昭和 51 年 1976 年 10 月、アフリカ生まれのメスのチンパンジーです。

昭和 52 年 1977 年 11 月に、アイが 1 才の時に、犬山にある京大靈長類研究所にやってきました。

昭和 53 年 1978 年より「アイ・プロジェクト」で、言語や数の理解・学習能力の研究を始めています。

そのプロジェクト・リーダーが 松沢 哲郎 先生です。

□1 知っていますか。 チンパンジー・アイは 嘸れないが「喋れる」んです。

チンパンジーは、舌や喉の構造から発声機能は未熟で、人間のように音声を巧みに発音できません。「音声の言葉」の代わりに、靈長類研究所では、文字を図形にした「図形文字」を使って言語能力の研究を行っています。この「図形文字」が描いてあるキーボードを押すことによってアイは人に自分が表現したいことを表し、「会話」しています。

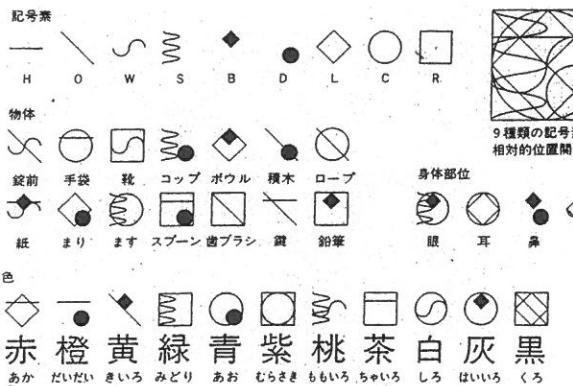
図形文字はリンゴ、鉛筆などの物の形が描かれたような具体的な図形ではなく、線や四角、円などの図形もしくは、それらが組み合わされている非常に抽象的な図形です。リンゴ、バナナなどの食物。コップや鏡前などの物体。眼、耳などの身体部位。「私」「あなた」「てつろう（松沢）」「アイ」などの人称代名詞や名前、「近づく」などの動詞の「図形文字」も用意されている。

松沢哲郎先生が「きれいだね」と言ってタンポポを見せると。アイは指を伸ばして「黄」を押す。

また、アイはキーボードで、「バナナがほしい」のような要求もある。

さらに、「アイ」「近づく」「てつろう（松沢）」と順に押し、「アイ（私）が松沢さんの所へ行く」とアイの自分の気持ちを表現し、人と「会話」もできるのです。 嘸れないが「喋れる」のです。

アイがおぼえた文字



上段は図形文字

下段はその意味

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
零	壹	弐	弌	參	肆	伍	弍	七	八	九
ぜろ	いち	に	さん	し	ご	ろく	なな	はち	く	じゅう
名前(ヒト)	K	T	S	Z	X	F				
きよこ	としお	しょうぞう	てつろう	じゅんぞう	ふしみ	(じゅうじ)				
名前(チンパンジー)	M	A	L	P	O	R				
マリ	アキラ	アイ	ベンデーサ	ボボ	レオ					
動物	リンゴ	バナナ	ニンジン	キャベツ	イモ	固形飼料	近づく	色	物	…と…
集合名詞										
接続詞										

ほとんどは「図形文字」で表していますが、「色」と「数」だけは違うのです。

日本で使われている「漢字」や「アラビア数字」で表しています。おもしろいことです。

□2 我々は、アイから何を学ぶのか。

- ・アイにどうやって「数」を教えたのか。
- ・文法はどうしたのか。どう教えたのか。

- ・「0」をどうやって教えたのか。
- ・「計算」はできるのか。

「アイの認知」はわれわれに何を示唆しているのか。事実や統計、科学を基にした「アイの認知」から「科学的知見・研究成果」をどう活用したらいいのか。などたくさんのがわくわくする不思議が生まれます。

世界的な規模で研究しておられる松沢哲郎先生からお話を聞く機会を企画しました。どしどし参加してください。